

4D Plug-ins and Tools

インストールガイド

Windows® and Mac™ OS版



4D Plug-ins and Tools インストールガイド

Windows® and Mac™ OSバージョン

Copyright © 1997 ACI SA/ACI US, Inc.
All rights reserved

このマニュアルで説明されるソフトウェアは、本製品のLicense Agreement（使用許諾契約書）のもとでのみ使用することができます。このソフトウェアおよびマニュアルは著作権にて保護されており、ライセンス保持者がこの契約条件を許諾した上での個人使用目的以外に、ソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を複製することはできません。電子的媒体の複製や、本製品のLicense Agreementで認められた以外のいかなる方法でこのソフトウェアを保管、または使用することもできません。

4th Dimension、4D、4Dロゴ、4D Server、4D Compiler、4D Write、4D Calc、4D Draw、4D Insider、4D Backup、ACI、ACIロゴ、は、ACI SAの登録商標です。

Microsoft と Windows は Microsoft Corporation 社の登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac、Power Macintosh、LaserWriter、Image Writer、ResEdit、QuickTimeは Apple Computer Inc. の登録商標または商標です。

Acrobat® Copyright 1987-1996, Secret Commercial Adobe Systems Inc. All rights reserved.
Acrobat は Adobe Systems Inc. の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

注意

このソフトウェアの使用には、本製品に同梱のLicense Agreement（使用許諾契約書）への同意が必要です。ソフトウェアの使用の前に、License Agreementを注意深くお読みください。

序章

ACI ソフトウェアとプラグイン	iii
このマニュアルについて	iv
各章の内容	iv
理解を深めるために	iv

第 1 章

Windows 版のインストール

動作環境について	1-1
ハードディスクへのインストール	1-2
インストール先ディレクトリの選択	1-3
標準インストールの方法	1-4
カスタムインストールの方法	1-4
利用者登録	1-6
インストールの終了	1-7
ソフトウェアの削除	1-7
ドキュメントのインストール	1-7
4 th Dimension 内へのプラグインのインストール	1-8
Windows の下でのプラグインのインストール	1-8
4D 内部へのインストール	1-9
ライセンスの更新 (4D Serverのみ)	1-10
プラットフォームに依存しない Windows 4D Serverデータベースの定義	1-12

第 2 章

Macintosh 版のインストール

動作環境について	2-1
ハードディスクへのインストール	2-2
インストールバージョンの選択	2-2
インストールの開始	2-3
ライセンス登録	2-4
簡易インストールの方法	2-5

カスタムインストールの方法	2-6
ドキュメントのインストール	2-7
4 th Dimension 内へのプラグインのインストール	2-8
Mac OS 下でのプラグインのインストール	2-8
4D 内部へのインストール	2-9
ライセンスの更新 (4D Serverのみ)	2-10
プラットフォームに依存しない	
Windows 4D Serverデータベースの定義	2-11

ACI ソフトウェアとプラグイン

このマニュアルでは、ハードディスク上の4D環境にACIソフトウェアおよびプラグインをインストールする方法について説明します。ACIソフトウェアとプラグインを使用することにより、必要に応じて4Dデータベースに特別な機能を付加することができます。これらの製品は次のグループに分かれます。

プロダクティビティ プラグイン (例: スプレッドシート)

コネクティビティ プラグイン (例: 他のDBMSへの接続)

開発用ツール (例: 4D Compiler)

注: プラグインとは、4th Dimensionや4D Serverにインストールするプログラムのことです。したがって、この環境の下でなければ動作しません。また、ソフトウェアはスタンドオンアプリケーションであり、4D環境の内部から起動しなくても、4Dデータベースを使用して作業を行うことができます。

このマニュアルでは、次のACI製品のインストールについて説明します。

4D Calc : スプレッドシート作成用プラグイン

4D Draw : 描画用プラグイン

4D for ORACLE : 4DからORACLEデータベースへの接続用プラグイン

4D SQL Server : 4DからSQLサーバへの接続用プラグイン

4D ODBC : 4DからODBCシステムへの接続用プラグイン

4D Open for 4th Dimension : 4th Dimensionデータベースから4D Serverへの接続用プラグイン

4D Insider : 4th Dimensionのための開発、相互参照用ツール

4D Compiler : 4Dコードをネイティブなマシン言語に翻訳するコンパイラ

4D Backup : 4Dデータベースのバックアップおよび回復用ソフトウェアと2つのプラグインから構成される。1つは現在使用中のデータベースのバックアップを行い、もう1つはログファイルをダイナミックに統合する。

注：4D Backupはスタンドアロンのソフトウェアと、4D環境にインストールする2つのプラグインから構成されます。データベースのバックアップ方法に応じて、このうちの1つ、または両方をインストールすることができます。詳細については、4D Backupのドキュメントを参照してください。このマニュアルでは、スタンドアロンアプリケーションとしての4D Backupと、4D Backupプラグインを区別しています。

ACI製品の中には、特別なインストール手順が必要なため個別に説明されるものがあります。また、プラグインが追加される可能性があるため、上記リストは確定していません。

このマニュアルについて

このマニュアルでは、WindowsまたはMac OSプラットフォーム上の4D環境（4th Dimension、4D Server）にACIソフトウェアおよびプラグインをインストールする方法について説明します。クライアント/サーバモードでは、4D Serverが4D環境です。スタンドアロンモードでは、4th Dimension、4D Runtime、4D Runtime Classicおよび実行形式アプリケーション（4D Engineが組み込まれたコンパイル済み4Dデータベース）が4D環境となります。

このマニュアルで説明している手順および情報は、前述のACI製品（ソフトウェア、プラグイン）に適用されます。特定の製品に固有の情報がある場合、その都度説明します。

各章の内容

このマニュアルは、2つの章から構成されます。

「第1章 Windows 版インストールガイド」では、Windows（Windows 95、Windows NT）上にACIソフトウェアおよびプラグインをインストールする方法について説明します。

「第2章 Macintosh 版インストールガイド」では、Macintosh（Macintosh、Power Macintosh）上にACIソフトウェアおよびプラグインをインストールする方法について説明します。

理解を深めるために

このマニュアルを含む、パッケージ中の全マニュアルでは、内容をより深く理解できるように一定のマークを使用します。

次のようなマークが使用されています。

注：ソフトウェアを幅広く使用できるように、このような強調文で注釈やショートカットを提供します。

このような注意書きは、重要な情報に対して注意を促します。

警告: このような警告は、データが失われる可能性のある状況に対して注意を促します。

この章では、PCマシンに Windows 版の ACI ソフトウェアおよびプラグインをインストールする方法について説明します。

この章は、次の節から構成されます。

動作環境について

ハードディスクへのインストール

4th Dimension または 4D Server 環境へのインストール

プラットフォームに依存しない Windows 版 4D Server データベースの定義

注：後の2つの節は、プラグインにのみ関連します。

動作環境について

Windows 上で ACI プラグインを使用するには、Windows 版の 4th Dimension または 4D Server が必要です。4D のバージョンと ACI ソフトウェアおよびプラグインのバージョンとの互換要件に関しては、各製品のドキュメントを参照してください。

ACI プラグイン

ACI プラグインは 4th Dimension または 4D Server に統合されます。ACI プラグインの使用に際して必要なハードウェアとソフトウェアは 4th Dimension と同じです。詳細は『4th Dimension インストールガイド』を参照してください。

最適な条件で使用するには、4D 内のプラグインに対して約 1 MB のメモリが余分に必要となります。この値はデータベースで使用されるプラグインの数によって変わります。

4D Insider、4D Compiler、4D Backup (スタンドアロン版)

これらのプログラムの使用に際して、最低でも次のシステムソフトウェアとメモリが必要となります。

Windows NT Workstation、メモリ 16 MB以上

Windows NT Server、メモリ 20 MB以上

Windows 95、メモリ 8 MB以上

4D Server

4D Server用のプラグインを購入された場合、同時接続ユーザ数分のプラグインライセンスを更新する必要があります。ライセンスの更新は、1、5、10ユーザ追加できる「ユーザ数追加パック (Expansion Pack)」ディスクを使って行います。この手順は、「ライセンスの更新 (4D Serverのみ)」の節で説明しています。

ハードディスクへのインストール

プログラムをインストールするには、次の手順に従ってください。

1. CD-ROMドライブに製品パッケージに入っているCD-ROMを入れてください。
2. インストールするACIソフトウェアまたはプラグインと同名のフォルダを開き、「Disk1」サブフォルダを開いてください。

4D Server

4D Serverでプラグインを使用する場合は、サーバマシンのハードディスクにプラグインをインストールする必要があります。プラットフォームに依存しない設定を行うには、「プラットフォームに依存しないWindows 4D Serverデータベースの定義」の節を参照してください。

注：4D Backupを使用して、ミラーバックアップシステムをインストールしたい場合、スタンドアロンの4D Backupアプリケーションとネットワークコンポーネントをミラーマシン上にインストールする必要があります。

3. “SETUP.EXE”アイコンをダブルクリック、または“SETUP.EXE”ファイルを選択して「ファイル」メニューから「開く」を選択します。
セットアップが開始されます。セットアップが完了すると、ACIのLicense Agreement (ソフトウェア使用許諾契約書)に関する警告が表示されます。

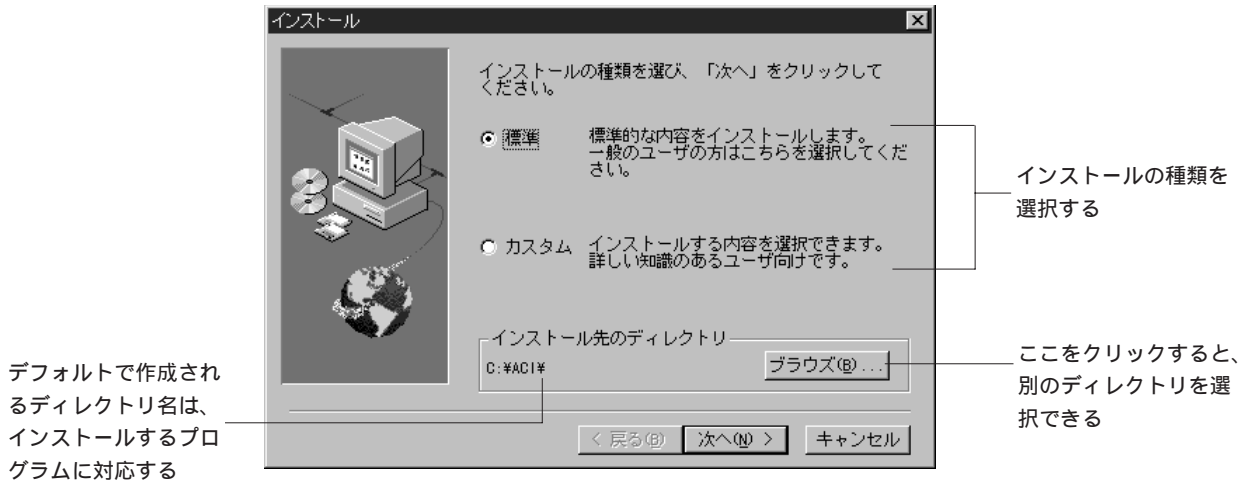
注：License Agreement (ソフトウェア使用許諾書)は原文のままです。原文を翻訳したファイル「LICENSE.txt」が製品パッケージのCD-ROMに入っています。

4. License Agreementを注意深くお読みになり、この契約条件に同意される場合、「はい」ボタンをクリックし、インストールを開始します。
「インストール」ダイアログボックスが現れます。

このダイアログボックスでは、2種類のインストール方法を選択することができます。

標準インストール

カスタムインストール

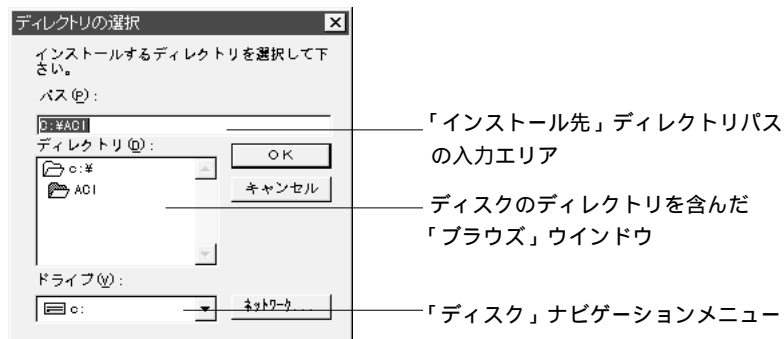


インストール先ディレクトリの選択

他のディレクトリにソフトウェアをインストールしたい場合には

1. 「ブラウズ」ボタンをクリックします。

「ディレクトリの選択」ダイアログが現れます。



インストールしたいディレクトリを探るか、または入力エリアにディレクトリパスを入力します。新しいディレクトリ名を入力して、ディレクトリを作成することも可能です。

2. ディレクトリを選択し、「OK」をクリックします。

標準インストールの方法

標準インストールを選択すると、インストールはすべて自動的に行われます。各ファイルがハードディスク上にコピーされます。デフォルトは標準インストールです。

各製品には、少なくとも次のファイルが含まれています。

「プラグイン名」フォルダには、「プラグイン名.4DX」および「プラグイン名.RSR」ファイルが含まれます。このパスは、“ACI¥Programs¥PlugIns¥プラグイン名”です。

「プログラム名」フォルダには、スタンドアロン版製品のアプリケーションファイルが含まれます。このパスは、“ACI¥Programs¥プログラム名”です。

注：4D Backupの場合には、2種類のタイプ（プラグインおよびスタンドアロンアプリケーション）がインストールされます。

標準インストールを行うために、十分なディスク容量がない場合、警告メッセージが表示されます。この場合、インストール先ディスクを変更するか、またはカスタムインストールを選択してください。

標準インストールを行うには、次の手順に従ってください。

1. 標準インストールを選択したことを確認する。

2. 「次へ」ボタンをクリックする。

インストーラは、ハードディスク上にソフトウェア / プラグインのインストールを開始します。

カスタムインストールの方法

インストールはカスタマイズすることができます。必要なコンポーネントをハードディスクの空き容量の範囲内で選択し、インストールしてください。

カスタムインストールを行うには、次の手順に従ってください。

1. 「カスタム」インストールを選択したことを確認する。

2. 「次へ」ボタンをクリックする。

「コンポーネントの選択」ダイアログボックスが現れます。デフォルトでは、すべてのコンポーネントが選択されています。

3. コンポーネントの選択を解除するには、チェックボックスをクリックします。

インストールするコンポーネントの左横に、チェックマークが表示されていることを確認してください。

インストールするコンポーネントやサブコンポーネントを選択すると、「説明」エリアにそのコンポーネントの詳細説明が表示されます。あるコンポーネントがサブコンポーネントを含んでいれば、それらも隣のカラムに表示されます。



4. インストールするコンポーネントをすべて選択し終わったら、「次へ」ボタンをクリックします。

インストーラは、ハードディスク上にソフトウェア/プラグインのインストールを開始します。

注：4D Insider（4D Serverデータベースのオープン）や4D Backup（論理ミラーを使用したバックアップ）でネットワーク機能を使用したい場合、必ず適当なネットワークコンポーネントをインストールしてください。

利用者登録

インストール作業が正常に終了し、アプリケーション/プラグインを初めて起動すると、次のような「ユーザの情報」ダイアログボックスが現れます。



ユーザーの情報

名前を入力して下さい。会社名と製品のシリアル番号も入力して下さい。

名前 (A):

会社名 (C):

シリアル番号 (S):

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

アプリケーション/プラグインを使用するには、このダイアログボックス内で名前・会社名・シリアル番号を入力する必要があります。シリアル番号は、製品パッケージ内のユーザ登録カードに記載されている番号のことで、シリアル番号は、なくさないよう大切に保管してください。

利用者登録は、次のように行ないます。

1. 名前・会社名およびシリアル番号を入力します。

シリアル番号は、製品パッケージ内のユーザ登録カードに記載されている番号のことです。

2. 「次へ」ボタンをクリックします。

インストール処理が開始されます。

利用者登録を行うため、ユーザ登録カードに必要項目をすべて記入した上でご郵送ください。利用者登録を行うことにより、ACI製品に関する重要なお知らせや情報を受け取ることが可能になります。郵送先などはすでにカードに印刷されています。

インストールの終了

ライセンス登録が正常に行われると、選択したソフトウェアが選択されたディレクトリ（フォルダ）の中にインストールされます。これで、製品を使用する準備が整いました。

注：オンラインマニュアル等はインストールされません。これらは、直接、製品パッケージのCD-ROM内に入っています。

ソフトウェアの削除

インストールプログラムを使ってハードディスク上にインストールされたすべてのファイルを迅速かつ容易に削除することができます。

1. インストーラーによって作成されたプログラムのフォルダを開く。
2. 「UninstallShield」アプリケーションアイコンをダブルクリックする。
ダイアログボックスが現れ、ユーザが選択したものを確認してきます。
3. そのダイアログボックスを有効にする。
インストールされたすべての項目がハードディスクから削除されます。

注：Windows 95 / NT 4.0 では、コントロールパネルからアクセスできる「アプリケーションの追加と削除」機能を使用することもできます。

ドキュメントのインストール

ソフトウェアおよびプラグインのドキュメントは、Adobe Acrobat®（PDF）やWindowsオンラインヘルプ（.HLP）またはHTMLファイルなどの電子ドキュメント形式で提供されます。これらのファイルはインストールCD-ROMの「オンラインマニュアル」フォルダに収められています。ハードディスクにこれらのファイルをコピーしたり、またはCD-ROMから直接読むことができます。

Acrobatファイルを読むためには、Acrobat Readerが必要です。Acrobat Readerをインストールするには、「Acroread」フォルダ内の「Reader」フォルダにある「Setup.exe」ファイルを実行してください。

4th Dimension 内へのプラグインのインストール

ACIプラグインを4th Dimensionと4D Serverの中に組み込んで使用するには、4th Dimension環境の内部にプラグインをインストールする必要があります。また、4D Serverでプラグインを使用するには、ライセンス使用の許諾を更新する必要があります。

この節は、プラグインにのみ関連します。4D Insider、4D Compiler、4D Backupは、ハードディスクへのインストール終了後すぐにスタンドアロン製品として使用することができます。

この節では次の事柄について説明します。

Windowsの下でのプラグインのインストール

4D内部へのインストール

ライセンスの更新 (4D Serverのみ)

Windowsの下でのプラグインのインストール

各種プラグインは作成したWin4DXフォルダ内にインストールすることができます。データベースのストラクチャファイル (*.4db)と同じ階層に配置されているWin4DXフォルダの中に各プラグインをコピーしてください。次に、プラグインが使用される各データベースの中にこのプラグインを置く必要があります。プラグインのコピーはいくつでも作成することができます。

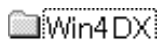
4D Server

4D Serverの下でのインストール手順は、Windowsレベルのインストール方法とまったく同じです。その後、あなたが購入したプラグインの同時接続可能なユーザ数のライセンスを更新する必要があります。ライセンスの更新は、1、5、10ユーザ追加できる「ユーザ数追加パック (Expansion Pack)」ディスクを使って行います。この手順は「ライセンスの更新 (4D Serverのみ)」の節で説明しています。

4D内部へのインストール

4D環境の中にACIプラグインをインストールするには次の手順に従ってください。

1. 「ファイル」メニューの「新規作成」を選択し、サブメニューから「フォルダ」を選択して新しいフォルダを作成する。
2. そのフォルダの名前を「Win4DX」にする。



3. Win4DXフォルダの中にプラグインのオリジナルファイルをコピーする。



通常、プラグインは「プラグイン名.4DX」ファイル、「プラグイン名.RSR」ファイル、「プラグイン名.HLP」ファイル（ある場合）を含んでいます。これらのファイルはプラグインのフォルダ内にあります。

注：4D Backupプラグインに関する説明は、CD-ROMの「ReadMe」ファイルに記載されています。

注：Windows上でファイルをコピーするには（移動ではなく）、**「Ctrl」**キーを押したまま目的のフォルダにアイコンをドラッグしてください。

4D Server

Windows上のクライアントからオンラインヘルプを利用できるようにするには、「プラグイン名.HLP」ファイルを「Win4DX」フォルダに配置します。ファイルはクライアントのフォルダ、「C:Windows¥ACI¥データベース名」にコピーされます。

4. プラグインを使用するデータベースのストラクチャファイルと同じ階層にこのWin4DXフォルダを配置する。



5. 4th Dimension または 4D Serverでそのデータベースを開く。

これで、シングルユーザ版の4Dからプラグインを使用できるようになります。
4D Serverの場合は、ライセンスを更新する必要があります。

ライセンスの更新（4D Serverのみ）

複数のクライアントが各プラグインを使用できるようにするには、プラグインのライセンス数を更新する必要があります。同時に使用できるユーザの数は、購入したライセンス数に依存します。

注：バージョン 6.0.3 以降の4D Backupプラグインの場合、ライセンスを更新する必要はありません。4D Serverと4D Backupの両方に、同数のライセンスがインストールされます。

4D Serverでプラグインのライセンスを更新するには、次の手順に従ってください。

1. 4D Server でデータベースを開く。

開いたデータベースには何の影響もありません。パラメータが 4D Serverの中に保存され、すべてのデータベース用に保存されます。

2. 「ファイル」メニューから「ライセンス番号更新...」を選択する。

「ライセンス番号入力」ダイアログボックスが現れます。

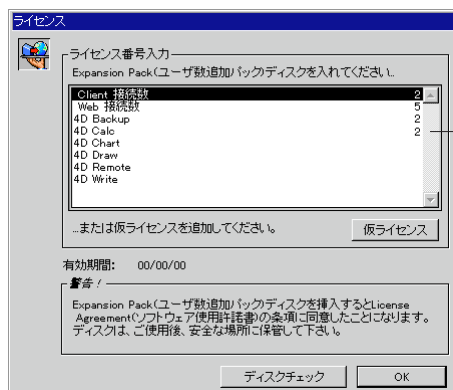
3. サーバのディスクドライブにプラグインの「ユーザ数追加パック」ディスクを挿入する。

4. 「ディスクチェック」ボタンをクリックする。

更新手順が正常に実行されると、確認メッセージが現れます。

5. 「OK」ボタンをクリックする。

更新を行ったアプリケーションの名前の隣に同時に使用できるライセンス数が表示されます。



4D Calcプラグインを
同時に使用できる
ユーザ数

仮ライセンス番号の登録

「ユーザ数追加パック」ディスクが読めなくなった場合は、ACI社に連絡して仮のライセンス番号を取得することができます。仮ライセンス番号は、このケースの場合にのみ発行されるもので、期限付きで有効な番号です。

仮ライセンス番号を登録するには、次の手順に従ってください。

「ライセンス番号登録」ダイアログボックス内の「仮ライセンス...」ボタンをクリックする。

これで、仮のライセンス番号を入力することができます。

ライセンスの削除

いつでも、別のコンピュータにインストールするために 4D Serverからプラグインのライセンスを削除することができます。この機能は、「ユーザ数追加パック」ディスクを使ってインストールされたすべてのプラグインで利用できます。

プラグインのライセンスを削除するには、次の手順に従ってください。

1. 4D Server の「ファイル」メニューから「ライセンス番号更新...」を選択する。
2. 削除されるライセンスを含んでいるオリジナルの「ユーザ数追加パック」ディスクを挿入する。
3. 「ディスクチェック」ボタンをクリックする。

ライセンスを削除してよいかどうかを確認するダイアログボックスが現れます。

4. 「OK」ボタンをクリックする。

ライセンスが削除されます。これで、この「ユーザ数追加パック」ディスクを別のサーバ上で使用できるようになります。

プラットフォームに依存しない Windows 4D Server データベースの定義

Mac OS版のプラグインを持っている場合、Windows上のクライアントと同じように Mac OS上の 4D クライアントがこのプラグインを使用できるように Windows版の 4D Serverを定義することができます。

Mac OS上のクライアントが WindowsサーバからACIプラグインを使用するには、次の手順に従ってください。

1. オリジナルディスクを使って、Macintosh または Power Macintosh 上に Mac OS 版のプラグインをインストールする。

Macintosh 版のインストール方法に関する詳細は、次章の「Macintosh 版のインストール」を参照してください。



4D Transporter 6.0 JP

2. 4D Transporter ユーティリティを使って、Mac OS 版のプラグインを分割する。

Macintosh上に「PC f」という名前で新しいフォルダが作成され、PCにコピーするファイルが納められます。

“トランスポートされた” Macintosh版のプラグインは、「プラグイン名.4DX」と「プラグイン名.RSR」ファイルで構成されます。

トランスポートされた 4D Backupプラグインは、「Backup.4DX」、「Backup.RSR」、「Restore.4DX」および「Restore.RSR」ファイルで構成されます。4D Backupプラグインに関する詳細は、「ReadMe」ファイルを参照してください。

注：4D Transporter は4th Dimensionおよび4D Serverとともに提供されます。詳細については、4D Transporter のドキュメントを参照してください。

3. Windows上に新規フォルダを作成する。

この手順は「4D内部へのインストール」の節で説明しています。

4. そのフォルダの名前を「Mac4DX」にする。

5. プラグインの“トランスポートされた”ファイルをMacintoshからPC上のこのフォルダの中にコピーする。

ファイルのコピーはネットワーク経由で、またはディスクットを使用して行います。

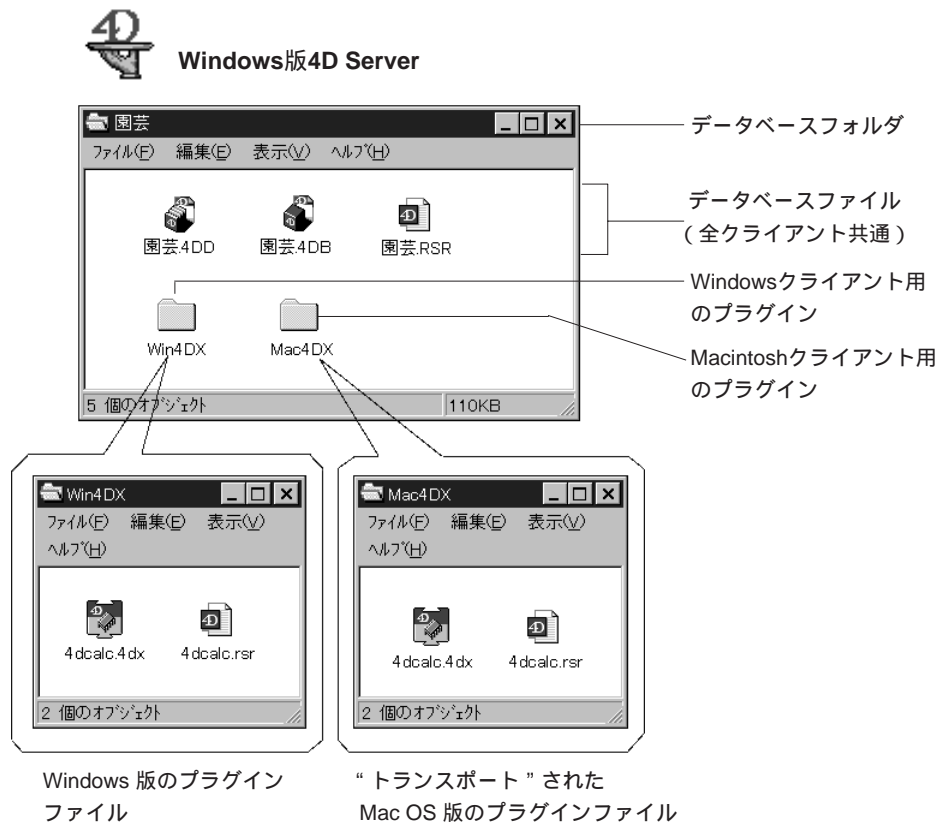
6. この「Mac4DX」フォルダをプラグインを使用するデータベースのストラクチャファイルと同じ階層に配置して、「Win4DX」フォルダの隣りに置く。

注：プラグインのヘルプファイル、「プラグイン名.HLP」ファイルは、「Win4DX」フォルダに納めてください。クライアントがデータベースを開くと、このファイルがクライアントの「ACI¥データベース名」フォルダにダウンロードされます。

7. 4D Server データベースを開く。

これで、MacintoshとWindowsの両方のクライアントでプラグインを使用できるようになります。

次の図は、一連の手順を図式化したものです。



注：プラットフォームに依存しない4D Serverに関する詳細は、『4D Serverリファレンス』マニュアルを参照してください。

コンパイルしたデータベースのマルチプラットフォーム構成および機能に関する詳細は、4D Compiler のドキュメントを参照してください。

この章では、MacintoshまたはPower Macintosh に Mac OS 版のACI ソフトウェアおよびプラグインをインストールする方法について説明します。

この章は、次の節から構成されます。

動作環境について

ハードディスクへのインストール

4th Dimension または 4D Server 環境へのインストール

プラットフォームに依存しない Macintosh 版 4D Server データベースの定義

注：後の2つの節は、プラグインにのみ関連します。

動作環境について

Mac OS 上でACIプラグインを使用するには、Mac OS 版の4th Dimensionまたは4D Serverが必要です。4DのバージョンとACIソフトウェアおよびプラグインのバージョンとの互換要件に関しては、各製品のドキュメントを参照してください。

ACIプラグイン

ACIプラグインは4th Dimensionまたは4D Serverに統合されます。ACIプラグインの使用に際して必要なハードウェアとソフトウェアは4th Dimensionと同じです。詳細は『4th Dimensionインストールガイド』を参照してください。

最適な条件で使用するには、4D内のプラグインに対して約 1 MBのメモリが余分に必要となります。この値はデータベースで使用されるプラグインの数によって変わります。

4D Insider、4D Compiler、4D Backup (スタンドアロン版)

これらのプログラムの使用に際して、次の条件が最低限必要になります。

バージョン 7 以上の Mac OS システムがインストールされた Macintosh または Power Macintosh

アプリケーションに最低でも 2500 KB以上のメモリを割り当てられること

4D Server

4D Server用のプラグインを購入された場合、同時接続ユーザ数分のプラグインライセンスを更新する必要があります。ライセンスの更新は、1、5、10ユーザ追加できる「ユーザ数追加パック (Expansion Pack)」ディスクを使って行います。この手順は、「ライセンスの更新 (4D Serverのみ)」の節で説明しています。

ハードディスクへのインストール

インストーラーを使用して、インストールするタイプ (Macintosh、Power Macintosh、またはすべての Macintosh 用) を選択してください。

インストールバージョンの選択

大部分のACIのプログラムは、Power Macintoshではエミュレーションまたはネイティブモードで操作することができます。68KのMacintoshでは、ネイティブモードで操作できません。Mac OS 版のプログラムは、下記の3つのバージョンをインストールできます。

すべての Macintosh 用

このバージョンは、68KのMacintoshまたは Power Macintoshのどちらの機種にインストールされても、最適化されたコードを実行します。この両方の環境でプログラムを使用する場合は、このバージョンを選択します。デフォルトでは、このバージョンがインストールされますので、カスタムインストールする必要はありません。

Macintosh

68Kプロセッサ搭載の Macintoshを使用している場合は、このバージョンをインストールすることをお勧めします。このバージョンは、68K上ではネイティブモード、Power Macintosh上ではエミュレーションモードで動作します。エミュレーションモードでは、Power Macintosh用に最適化されたバージョンよりも速度は低下します。

Power Macintosh

PowerPCプロセッサ搭載の Macintoshを使用している場合は、このバージョンをインストールすることをお勧めします。このバージョンは、Power Macintosh以外の機種では動作しません。

簡易インストールでは、すべてのMacintosh用がデフォルトでインストールされます。別のバージョンをインストールするには、カスタムインストールを使用する必要があります。詳細は、後述の「カスタムインストール」の節を参照してください。

注：4D Compilerと4D Backupではこのバージョンの選択は行えません。すべてのMacintosh用バージョンがインストールされます。

インストールの開始

プログラムをインストールするには、次の手順に従ってください。

1. CD-ROMドライブに製品パッケージに入っているCD-ROMを入れてください。
2. インストールするACIソフトウェアまたはプラグインと同名のフォルダを開いてください。

4D Server

4D Serverでプラグインを使用する場合は、サーバマシンのハードディスクにプラグインをインストールする必要があります。プラットフォームに依存しない設定を行うには、「プラットフォームに依存しないMacintosh 4D Serverデータベースの定義」の節を参照してください。

注：4D Backupを使用して、ミラーバックアップシステムをインストールしたい場合、スタンドアロンの4D Backupアプリケーションとネットワークコンポーネントをミラーマシン上にインストールする必要があります。

3. “プログラム名” インストールファイルのアイコンを“インストーラ”アイコン上へドラッグ&ドロップしてください。

すると、次のようなダイアログボックスが表示されます。



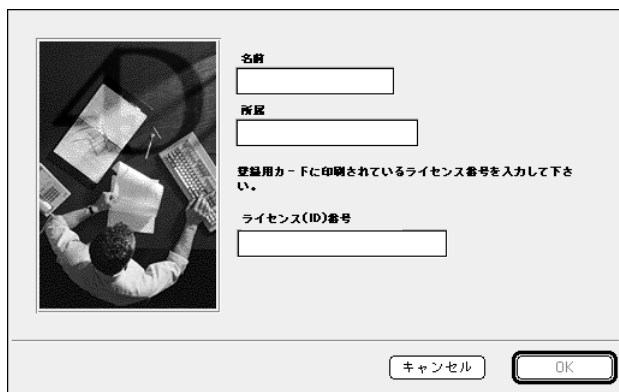
4. License Agreement (使用許諾契約書) を注意深くお読みになり、この契約条件に同意される場合、「同意」ボタンをクリックしてください。

「ライセンス登録」ダイアログボックスが表示されます。

注：License Agreement (使用許諾契約書) は原文のままです。原文を翻訳したファイル「使用許諾契約書(翻訳)」が製品パッケージの CD-ROMに入っています。

ライセンス登録

License Agreement (ソフトウェア使用許諾書) に関するダイアログボックス内の「同意」ボタンをクリックすると、下図のような「ライセンス登録」ダイアログボックスが表示されます。



プログラムを使用するには、このダイアログボックス内で氏名・所属・ライセンス番号を入力する必要があります。ライセンス番号は、ディスクパック内のユーザ登録カードに記載されている番号のことです。ライセンス番号は、なくさないよう大切に保管してください。

ライセンス登録は、次のように行ないます。

1. 氏名・所属およびライセンス番号を入力します。

ライセンス番号は、製品パッケージ内のユーザ登録カードに記載されている番号のことです。

2. 「OK」ボタンをクリックします。

「インストール」ダイアログボックスが表示されます。

ユーザ登録を行うため、ユーザ登録カードに必要な項目をすべて記入した上で郵送してください。ユーザ登録を行うことにより、ACI製品に関する重要なお知らせや情報を受け取ることが可能になります。郵送先などはすでにカードに印刷されています。

プログラムのインストール

「インストール」ダイアログボックスの左上にはポップアップメニューがあり、次の2種類のインストール方法のどちらかを選択することができます。

簡易インストール：自動的にすべての項目をインストールする方法。

カスタムインストール：必要な項目だけをインストールする方法。

「インストール」ダイアログボックスには、5つのボタンが用意されています。このダイアログボックスの詳細については、「ヘルプ」ボタンをクリックしてください。

簡易インストールの方法



簡易インストールでは、すべてのファイルを指定したインストール先ボリュームの第一階層上にコピーし、プログラム名と同じ名前のフォルダに格納します。

プラグインの場合、インストール先のパスは“ACIプロダクト:プログラム:プラグイン”となります。プラグイン以外の場合、インストール先のパスは“ACIプロダクト:プログラム”となります。

注：4D Backupでは、2種類の項目（プラグインとスタンドアロン アプリケーション）がインストールされます。

通常、簡易インストールでは次の項目がインストールされます。

すべてのMacintosh用バージョンのアプリケーション

アプリケーションが正常に動作するために必要となる全項目

簡易インストールを行うために十分なディスク容量がない場合、警告メッセージが表示されます。この場合、インストール先ディスクを変更するか、またはカスタムインストールを選択してください。

簡易インストールを行うには、次の手順に従ってください。

1. 必要があれば、インストール先ディスクを変更してください。

インストール先ディスクを変更するには、「ドライブ」ボタンをクリックします。

2. 「インストール」ボタンをクリックするか、または“return”キーを押すとインストールを開始します。

インストーラにより、必要な項目がハードディスク上にインストールされます。各ファイルがコピーされ、復元されます。この後、インストール作業が正常終了したことを知らせるダイアログボックスが表示されます。

注：オンラインマニュアル等はインストールされません。これらは、直接、製品パッケージのCD-ROM内に入っています。

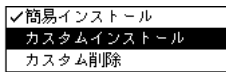
カスタムインストールの方法

カスタムインストールでは、必要な項目をハードディスクの空き容量の範囲内で選択し、インストールすることができます。

カスタムインストールを行うには、次の手順に従ってください。

1. ポップアップメニューから「カスタムインストール」を選択します。

注：「カスタム削除」オプションはデフォルトで表示されますが、このオプションを使って、ファイルを削除することはできません。この機能は、ファイルの圧縮/解凍を同時に行うことはできません。



インストールバージョン



インストールされる項目のチェックボックス



ここをクリックすると、各項目の詳細情報を参照できる

選択した項目をインストールするために必要なファイルサイズ。ファイルを展開するためにさらに1MB必要。

インストールダイアログボックスの内容が、インストールできる各項目のリストに変わります。デフォルトでは、何も選択されていません。

2. 必要があれば、インストール先ディスクを変更してください。
インストール先ディスクを変更するには、「ドライブ」ボタンをクリックします。
3. インストールするバージョンを選択します。
インストールバージョンについては、「インストールバージョンの選択」の節を参照してください。
4. インストールする項目をすべて選択します。
項目に関する説明を表示するには、項目名の右側にある  アイコンをクリックします。
項目のなかにはグループ化されているものもあります。  アイコンをクリックし、各グループの内容を確認してください。
5. インストールする項目をすべて選択し終わったら、「インストール」ボタンをクリックするか、または“return”キーを押します。
インストーラは選択項目をハードディスク上にコピーします。各ファイルがコピーされ、復元されます。その後、インストールが終了した旨のダイアログボックスが表示されます。

注：オンラインマニュアル等はインストールされません。これらは、直接、製品パッケージのCD-ROM内に入っています。

ドキュメントのインストール

ソフトウェアおよびプラグインのドキュメントは、Adobe Acrobat® (PDF) やHTMLファイルなどの電子ドキュメント形式で提供されます。これらのファイルはインストールCD-ROMの「オンラインマニュアル」フォルダに収められています。ハードディスクにこれらのファイルをコピーしたり、またはCD-ROMから直接読むことができます。

Acrobatファイルを読むためには、Acrobat Readerが必要です。Acrobat Readerをインストールするには、「Acrobat Reader」フォルダ内の「Reader」フォルダにあるインストーラを実行してください。

4th Dimension 内へのインストール

ACIプラグインを 4th Dimension と 4D Serverの中に組み込んで使用するには、4th Dimension 環境の内部にプラグインをインストールする必要があります。また、4D Serverでプラグインを使用するには、ライセンス使用の許諾を更新する必要があります。

この節は、プラグインにのみ関連します。4D Insider、4D Compiler、4D Backupは、ハードディスクへのインストール終了後すぐにスタンドアロン製品として使用することができます。

この節では次の事柄について説明します。

- Mac OS の下でのプラグインのインストール

- 4D内部へのインストール

- ライセンスの更新 (4D Serverのみ)

Mac OS の下でのプラグインのインストール

データベースのストラクチャファイルと同じ階層に配置されている Mac4DXフォルダの中にプラグインをコピーすることにより、4th Dimension 環境の中に プラグインをインストールすることができます。その際、それが使用される各データベースの中にそのプラグインのコピーを置く必要があります。プラグインのコピーはいくつでも作成することができます。

各データベースごとにプラグインのコピーを作成したくない場合、Mac OS 7.x 以降のエイリアス機能を利用して、エイリアスを作成することも可能です。

4D Server

4D Server の下でのインストール手順は、Mac OS レベルのインストール方法とまったく同じです。その後、あなたが購入したプラグインの同時接続可能なユーザ数のライセンスを更新する必要があります。ライセンスの更新は、1、5、10ユーザ追加できる「ユーザ数追加パック (Expansion Pack)」ディスクを使って行います。この手順は「ライセンスの更新 (4D Serverのみ)」の節で説明しています。

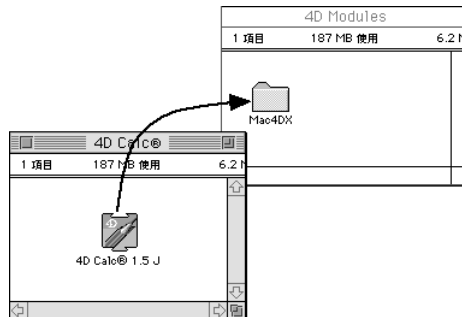
4D内部へのインストール

Mac OS 上で4D環境の中にACIプラグインをインストールするには次の手順に従ってください。

1. Macintoshのデスクトップ上で、「ファイル」メニューから「新規フォルダ」を選択し、新しいフォルダを作成する。
2. そのフォルダの名前を「Mac4DX」にする。



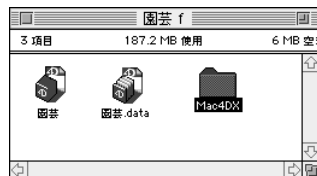
3. Mac4DXフォルダの中に プラグインのオリジナルファイルをコピーする。



注：4D Backupプラグインに関する説明は、CD-ROMの「ReadMe」ファイルに記載されています。

注：MacOS下でファイルをコピーするには（移動するだけでなく）、optionキーを押しながらそのファイルのアイコンを目的のフォルダにドラッグします。

4. プラグインを使用するデータベースのストラクチャファイルと同じ階層にこのMac4DXフォルダを配置する。



5. 4th Dimension または 4D Serverでそのデータベースを開く。

これで、シングルユーザ版の4Dからプラグインを使用できるようになります。4D Serverの場合は、ライセンスを更新する必要があります。

ライセンスの更新（4D Serverのみ）

複数のクライアントが各プラグインを使用できるようにするには、プラグインのライセンス数を更新する必要があります。同時に使用できるユーザの数は、購入したライセンス数に依存します。

注：バージョン 6.0.3 以降の4D Backupプラグインの場合、ライセンスを更新する必要はありません。4D Serverと4D Backupの両方に、同数のライセンスがインストールされます。

4D Serverでプラグインのライセンスを更新するには、次の手順に従ってください。

1. 4D Server でデータベースを開く。

開いたデータベースには何の影響もありません。パラメータが 4D Serverの中に保存され、そのマシン上のすべてのデータベース用に保存されます。

2. 「ファイル」メニューから「ライセンス番号更新...」を選択する。

「ライセンス番号入力」ダイアログボックスが現れます。

3. サーバのディスクドライブにプラグインの「ユーザ数追加パック」ディスクを挿入する。

更新手順が正常に実行されると、確認メッセージが現れます。

4. 「OK」ボタンをクリックする。

すると、同時に使用できるライセンス数が更新されたアプリケーション名の隣りに表示されます。



4D Calcプラグインを同時に
使用できるユーザ数

仮ライセンス番号の登録

「ユーザ数追加パック」ディスクが読めなくなった場合は、ACI社に連絡して仮のライセンス番号を取得することができます。仮ライセンス番号は、このケースの場合にのみ発行されるもので、期限付きで有効な番号です。

仮ライセンス番号を登録するには、次の手順に従ってください。

「ライセンス番号登録」ダイアログボックス内の「仮ライセンス...」ボタンをクリックする。

これで、仮のライセンス番号を入力することができます。

ライセンスの削除

いつでも、別のコンピュータにインストールするために 4D Serverからプラグインのライセンスを削除することができます。この機能は、「ユーザ数追加パック」ディスクを使ってインストールされたすべてのプラグインで利用できます。

プラグインのライセンスを削除するには、次の手順に従ってください。

1. 4D Server の「ファイル」メニューから「ライセンス番号更新...」を選択する。
2. 削除されるライセンスを含んでいるオリジナルの「ユーザ数追加パック」ディスクを挿入する。

ライセンスを削除してよいかどうかを確認するダイアログボックスが現れます。

3. 「OK」ボタンをクリックする。
ライセンスが削除されます。これで、この「ユーザ数追加パック」ディスクを別のサーバ上で使用できるようになります。

プラットフォームに依存しない Macintosh 4D Server データベースの定義

Windows版のプラグインを持っている場合、Mac OS 上のクライアントと同じように Windows 上の 4Dクライアントがこのプラグインを使用できるように Mac OS 版の 4D Serverを定義することができます。

Windows上のクライアントが Mac OS サーバからACIプラグインを使用するには、次の手順に従ってください。

1. オリジナルディスクを使って、Windowsマシン上に Windows版のプラグインをインストールする。

Windows版のインストール方法に関する詳細は、前章の「Windows版のインストール」を参照してください。

2. Macintosh または Power Macintosh 上に Windows 版のプラグインファイルをコピーする。

ファイルのコピーはネットワーク経由で、またはディスクットを使用して行います。

Windows版のプラグインは、「プラグイン名.4DX」ファイル、「プラグイン名.RSR」ファイル、「プラグイン名.HLP」ファイル（ある場合）で構成されます。

Windows版の 4D Backupプラグインは、「Backup.4DX」、「Backup.RSR」、「Restore.4DX」および「Restore.RSR」ファイルで構成されます。4D Backupプラグインに関する詳細は、「ReadMe」ファイルを参照してください。

3. Mac OS の下で新規フォルダを作成する。

この手順は「4D内部へのインストール」の節で説明しています。

4. そのフォルダの名前を「Win4DX」にする。

5. 「Win4DX」フォルダの中にプラグインの Windows 版ファイルをコピーする。

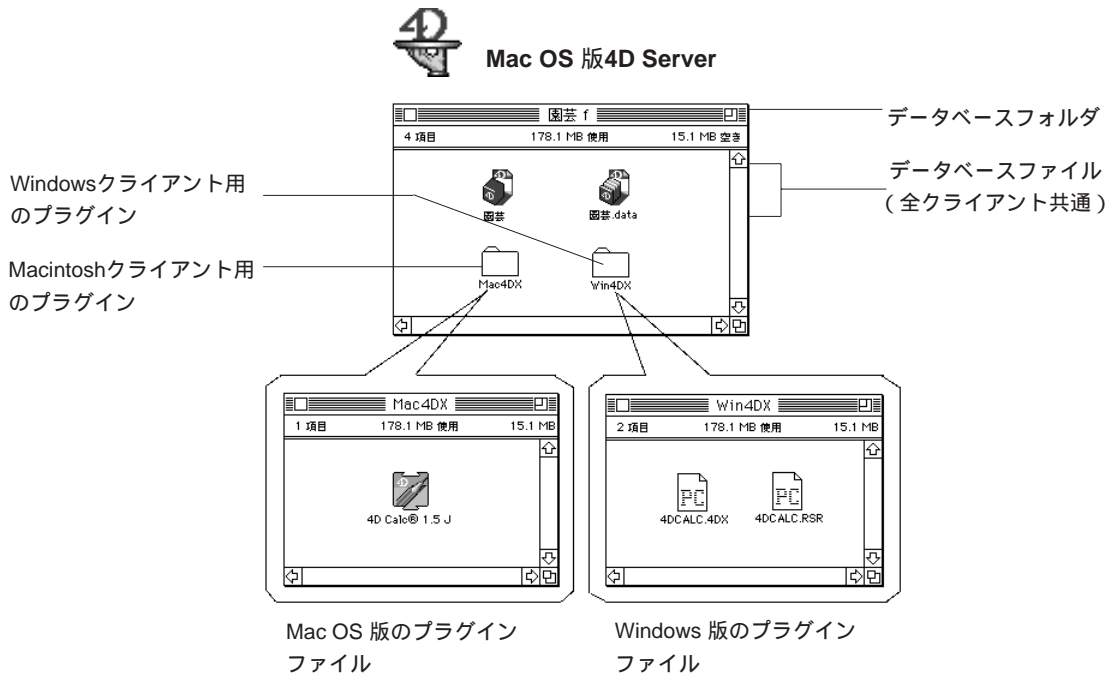
6. この「Win4DX」フォルダをプラグインを使用するデータベースのストラクチャファイルと同じ階層に配置する。そして、「Mac4DX」フォルダの隣りに置く。

注：プラグインのヘルプファイル、「プラグイン名.HLP」ファイルは、「Win4DX」フォルダに納めてください。クライアントがデータベースを開くと、このファイルがクライアントの「ACI¥データベース名」フォルダにダウンロードされます。

7. 4D Server データベースを開く。

これで、MacintoshとWindowsの両方のクライアントでプラグインを使用できるようになります。

次の図は、一連の手順を図式化したものです。



注：プラットフォームに依存しない4D Serverに関する詳細は、『4D Serverリファレンス』マニュアルを参照してください。

コンパイルしたデータベースのマルチプラットフォーム構成および機能に関する詳細は、4D Compiler のドキュメントを参照してください。

